

商用車架装物 解体マニュアル

救助工作車

本解体マニュアルは、一般的な解体例を示し、掲載された図等は実物と異なる場合があります。

この解体マニュアルは、商用車架装物を安全に解体するための参考資料です。

解体作業に当たっては、解体場所、設備及び用具等に注意し、安全作業及び環境に留意し、関係法令を遵守して解体を行ってください。

2022年11月

日本機械工業株式会社

目 次

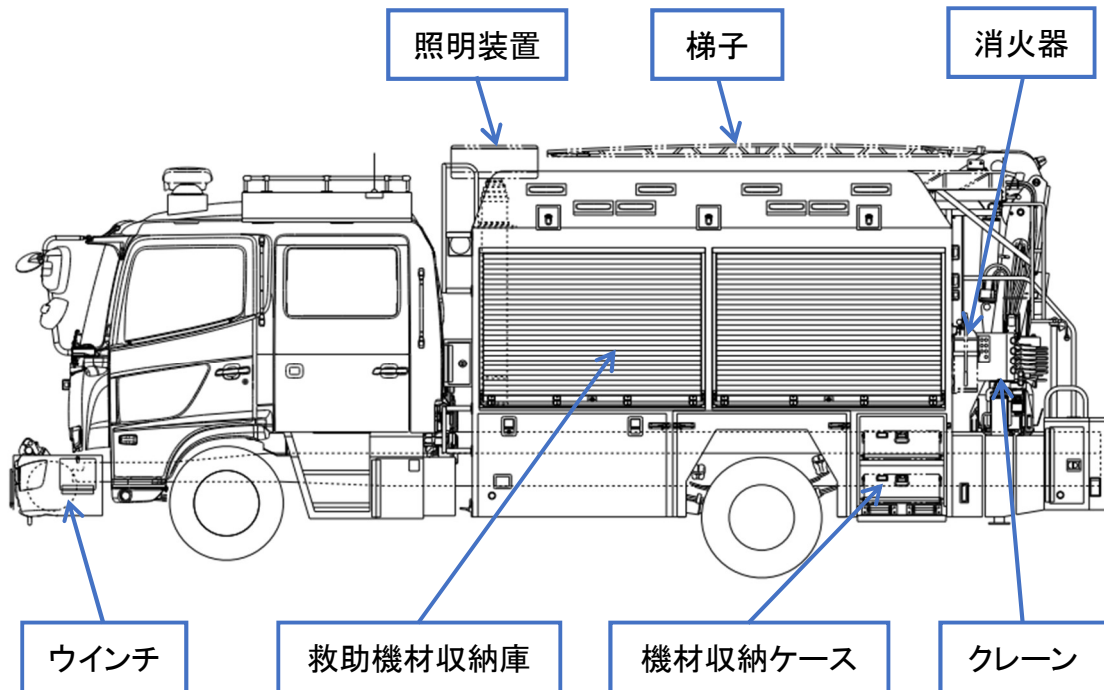
1. 解体前の事前処理	1
2. 架装物の名称	2
2-1 車両外観	2
2-2 発電機駆動装置	4
3. 解体手順	5
4. お問い合わせ先	7

1. 解体前の事前処理

1) 救助機材の取り外し

救助機材（機材収納ケース、梯子、消火器等）が取り付けられている場合があります。

解体前に取り外してください。

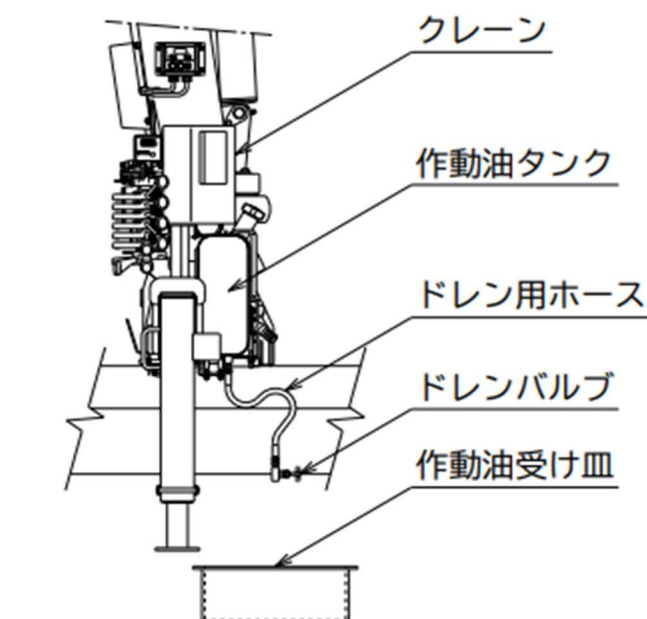


2) 作動油の処理

1. 作動油を抜き取るための作動油受け皿を用意します。
2. 作動油受け皿をドレンバルブ位置に置きます。
3. 作動油タンクのドレンバルブを開き、タンクから作動油を抜き取ります。

注1). 作動油が地面に流出しないよう注意してください。

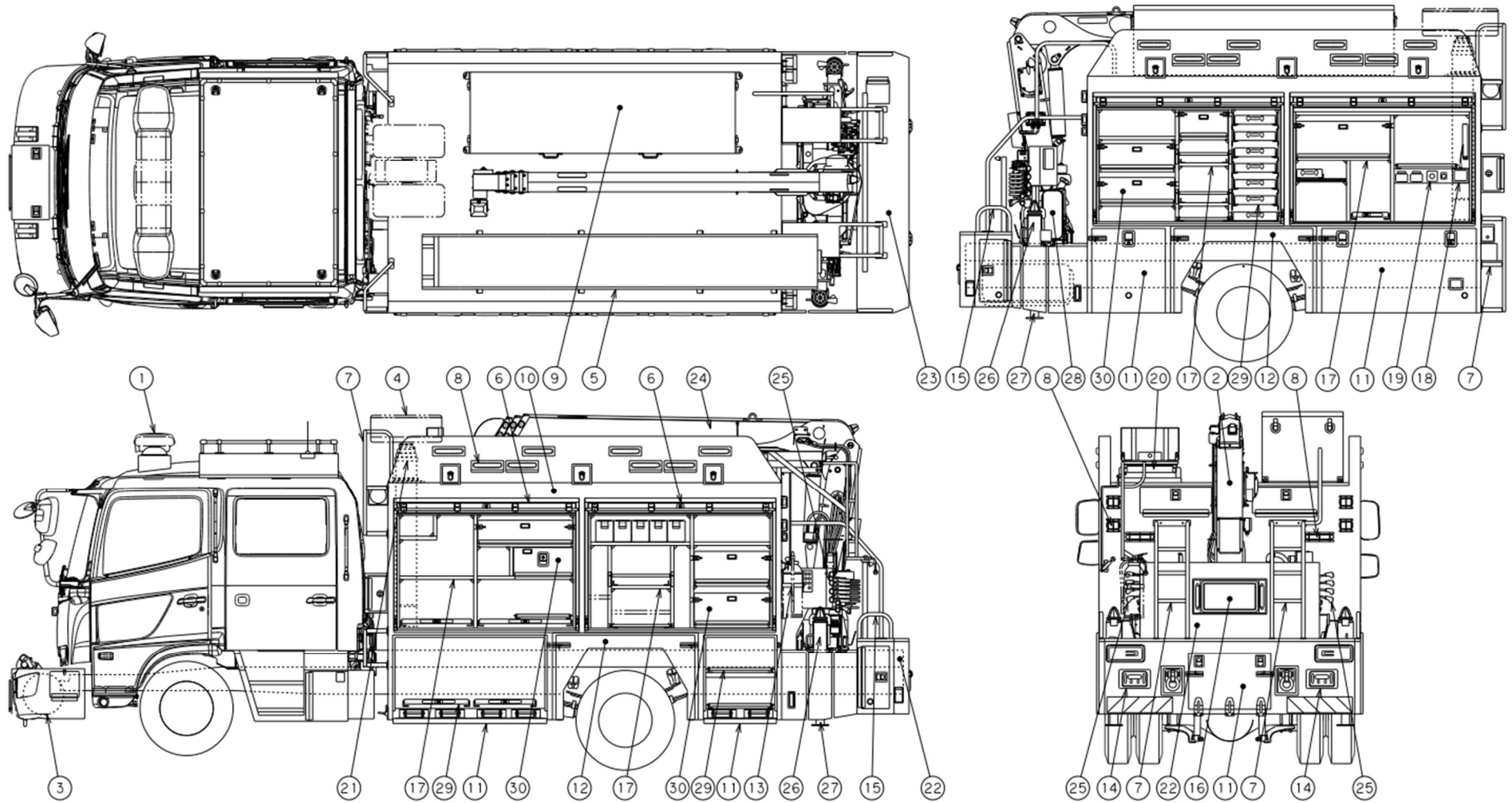
注2). 作動油は可燃物です。火気に注意してください。



2. 架装物の名称

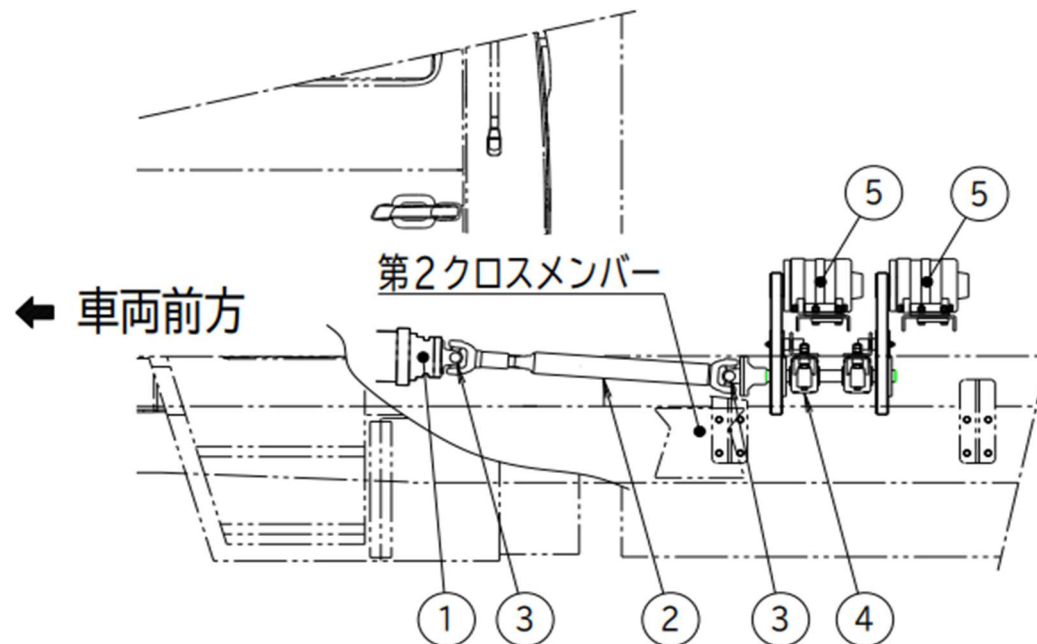
2-1 車両外観

※救助工作車は、ウインチ・クレーンと救助機材が装備された構造の消防車です。



番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称
1	赤色回転灯	11	ステップ兼用扉	21	照明用伸縮装置
2	クレーン	12	リヤフェンダー展開式ステップ	22	リヤカバー
3	ウインチ	13	消火器取付金具	23	リヤデッキ
4	照明装置	14	折り畳み式ステップ	24	ブーム
5	梯子ケース	15	手摺	25	操作レバー
6	シャッター	16	ナンバープレート枠	26	アウトリガ
7	昇降はしご	17	救助機材収納棚	27	アウトリガシリンダ
8	赤色点滅灯	18	照明操作装置	28	作動油タンク
9	救助機材収納ボックス	19	スロットル装置	29	救助機材収納枠
10	救助機材収納庫	20	シーソー式はしご昇降装置	30	救助機材収納扉

2-2 発電機駆動装置



番号	名称	備考
1	フルパワーPTO	キャブ下エンジン後方位置(発電機駆動用動力取り出し装置)
2	ドライブシャフト	キャブ下～架装室内(フルパワーPTO から発電機駆動伝動装置へ動力を伝達するシャフト)
3	ユニバーサルジョイント	ユニバーサルジョイント結合ボルト(サイズ:7/16-20UNF)
4	発電機駆動伝動装置	発電機を駆動する伝動装置
5	発電機	第2クロスメンバー後方サブフレーム上ブラケットに固定

3. 解体手順

1. 解体の際には金属類、樹脂、ゴム、配線等に分別処理してください。
2. クレーンの解体は、クレーンメーカーのホームページに掲載されている「積載型トラッククレーン架装物解体マニュアル」に従って解体作業を行ってください。
3. 油圧部品・配管等を外す場合、場所によっては高圧の作動油が閉じこんでいる場合がありますので、取り外しの際には十分注意して作業を行ってください。

順番	品目	解体方法	備考
1	解体前の 事前処理	・照明装置及び救助機材を取り外し、分別処理してください。 ・作動油を抜き取ってください。	・作動油を抜き取るための作動油受け皿を用意してください。 ・作動油等の地面への、流出防止策を施してください。
2	救助機材収納 ボックス	固定ボルトを緩め取り外し、分別処理してください。	ボルト固定
3	シーソー式はしご昇降装置	固定ボルトを緩め取り外してください。 シーソー式はしご昇降装置は溶断、切断により解体し、分別処理してください。	〃
4	ナンバー プレート枠	固定ボルトを緩め取り外し、分別処理してください。	〃
5	保護板、 カバー類	〃	リベット又はネジ止め
6	昇降はしご 手摺	〃	ボルト固定
7	天井板	リベットを電動ドリル又は切断工具で取り外し、天上板を止めている防水用シーラを剥がし、分別処理してください。	
8	リヤデッキ	防水用シーラを剥がし、皿ネジを緩め取り外し、分別処理してください。	・防水用シーラ塗布 ・皿ネジ締め
9	シャッター	シャッター、レール、巻き取りドラムを取り外し、分別処理してください。	ボルト固定
10	ステップ兼用扉	丁番及びステーダンパーを固定しているボルトを緩め取り外し、分別処理してください。	〃

順番	品目	解体方法	備考
11	リヤフェンダー 展開式ステップ	展開軸ブラケット及びステアダンパーを固定しているボルトを緩め取り外し、分別処理してください。	ボルト固定
12	照明操作装置	取付ビスを緩め取り外し、分別処理してください。	〃
13	スロットル装置	ロッド・ワイヤを取り外し、分別処理してください。	〃
14	ヒューズ・配線	消防用電装ヒューズ及び架装物に沿って配線されたハーネスとコネクタを取り外し、分別処理してください。	消防用電装ヒューズはキャブ内助手席付近に取付
15	救助機材収納 枠及び収納扉	収納枠及び収納扉の固定ボルトを緩め取り外し、分別処理してください。	ボルト固定
16	救助機材 収納棚	溶断、切断により消防機材収納棚を解体し、分別処理してください。	
17	リヤカバー	溶断、切断によりリヤカバーと骨組は解体し、分別処理してください。	
18	照明用 伸縮装置	照明用配電盤からの配線を切断し、伸縮装置基部の固定ボルトを緩め取り外し、分別処理してください。	・伸縮装置を外す際は、必ずクレーン等で支え、安全を留意して行ってください。 ・ボルト固定
19	救助機材 収納庫	溶断、切断により消防機材収納庫を解体し、分別処理してください。	
20	発電機 ドライブシャフト	ユニバーサルジョイント結合ボルトを緩めドライブシャフトを取り外し、分別処理してください。	結合ボルト: 7/16-20UNF
21	発電機及び 駆動伝動装置	サブフレームから発電機及び駆動伝動装置を取り外し、分別処理してください。 ※取付ブラケットは溶断、切断により取り外してください。	

順番	品目	解体方法	備考
22	ウインチ	フロントバンパー及び上面縞板カバーを取り外し、ウインチの油圧機器に接続している油圧ホースを取り外し、フレームに固定しているボルトを緩め取り外してください。 ウインチは解体し、分別処理してください。	・ウインチを外す際は、必ずクレーン等で支え、安全を留意して行ってください。 ・油圧機器から油圧ホースを取り外す際は、作動油が垂れないように受け皿で受けてください。
23	クレーン	クレーンを解体する。 ※クレーンメーカーのホームページに掲載されている「積載型トラッククレーン架装物解体マニュアル」に従って解体作業を行ってください。	・クレーンを解体する際は、必ずクレーン等で支え、安全を留意して行ってください。 ・油圧機器から油圧ホースを取り外す際は、作動油が垂れないように受け皿で受けてください。
24	サブフレーム	シャシフレームとサブフレームを固定しているブラケットを溶断、切断し、サブフレームを降ろし、分別処理してください。	・サブフレームを外す際は、必ずクレーン等で支え、安全を留意して行ってください。

注). 解体手順は、一般的な事例です。実際に解体する架装物と異なる場合がありますのでご了承ください。

4. お問い合わせ先

本解体マニュアルのお問合せは、下記までお願いいたします。

日本機械工業株式会社 生産本部 設計部

〒192-0041 東京都八王子市中野上町2丁目31番1号

TEL:042-62